

## 運営事業計画書（令和5年度）

### 1 区民講座について

事業名	目的、内容、期待される効果など	回数	総時間数	①募集対象	事業予算額(円)				
				②募集人員	総経費	収入		支出	
				③1人当参加費		参加費	その他	講師謝金	その他
らくらく健康体操	身体を使っていないと筋力も衰えて行動範囲を狭めてしまいます。毎日身体を動かしていつまでも末永く健康を目指していただく。	8	8	西区民	48,000	120,000	0	48,000	0
				25					
				4,800					
リラックスヨガ	ヨガを行うことで自分と向き合い、体だけでなく心もリラックス出来ます。体が硬い方でも安心して受けていただく。	5	5	西区民	30,000	75,000	0	30,000	0
				25					
				3,000					
ママヨガ	シェイプアップや骨盤調整など、産後のママのヨガです。気持ちいい時間を過ごしていただく。	3	3	西区民	18,000	20,000	0	18,000	0
				10					
				2,000					
はじめてのリズムボクシング	リズムに合わせてパンチやキックと楽しみながら、ストレス解消や肩こり解消、運動不足解消をしていただく。	4	4	西区民	24,000	50,000	0	24,000	0
				20					
				2,500					

## 運営事業計画書（令和5年度）

## 2 地域住民の交流等を目的とした事業について

事業名	目的、内容、期待される効果など	回数	総時間数	①募集対象	事業予算額				
				②募集人員	総経費	収入		支出	
				③1人当参加費		参加費	その他	講師謝金	その他
(子ども対象事業) ふれあい子育てサロン	地域の0歳から修学前の子育て中の親子が自由に集い遊びながら気軽に交流や情報交換ができる場を提供している。地域のボランティア団体と共催し毎回多くの親子が来て楽しんでいる。	3	6	親子	-	-	-	-	-
				90					
				-					
(高齢者対象事業) すこやか倶楽部	高齢者同士の交流やいろんな機能向上を目的とした運動(介護予防体操・脳トレ・健康講座)や、小さい子供ともふれあいを楽しく過ごしていただく。	6	12	地域住民	-	-	-	-	-
				150					
				-					

## 運営事業計画書（令和5年度）

### 3 地域の憩いの場づくり施設活用事業(無料)について

事業名	目的、内容、期待される効果など	回数	総時間数	その他
(文化系) 囲碁・将棋	地域住民の交流と余暇時間の有効活用を図る。	12	42	<p>文化系、スポーツとも、稼働率の少ない時間帯の貸室を有効利用するため開放事業を計画した。令和5年度は7月から改修工事のため、3ヶ月の事業計画となる。令和4年度からは開放事業を優先とし、貸室利用申込があった場合はお断りしている。事業にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大予防をしながら、安心、安全に使っていただけるよう対策していく。</p>
(スポーツ) バトミントン	<p>スポーツを通し、地域住民の交流の輪が広がり、健康(体力)づくりと地域の活性化につながることを目的に実施している。</p>	6	15	
(スポーツ) バレーボール		6	15	
(スポーツ) 卓球		6	15	
(スポーツ) ミニテニス		5	12.5	
(スポーツ) ミニバレーボール		5	12.5	
(スポーツ) ゲートボール		3	10.5	
(スポーツファミリー) バトミントン・卓球		5	12.5	

※令和5～9年度の計画を各年度ごとにご記入ください。

※各事業については、**管理業務仕様書「3 事業の計画及び実施に関する業務」**を参照してください。

※表の枠が不足する場合は、ページを追加してご記入ください。

管理に係る収支計画書(様式5-1 令和5年度)

札幌市はっさむ地区センター

単位:千円

	科目	指定管理業務			自主事業			計	
		管理費	事業費	小計	〇〇事業	〇〇事業	小計		
収入	指定管理費			20,400				20,400	
	利用料金収入			1,500				1,500	
	その他収入			2,965			0	2,965	
	収入計			24,865	0	0	0	24,865	
支出	人件費		22,505	22,505			0	22,505	
	旅費・交通費		20	20			0	20	
	光熱水費		0	0			0	0	
	通信運搬費		500	500			0	500	
	租税公課		900	900			0	900	
	広告宣伝費		0	0			0	0	
	保険料		20	20			0	20	
	賃借料		0	0			0	0	
	修繕費		500	500			0	500	
	消耗品費		600	600			0	600	
	備品費		500	500			0	500	
	印刷製本費		200	200			0	200	
	諸謝金		270	270			0	270	
	事業費		0	0			0	0	
	会議費		100	100			0	100	
	雑費		50	50			0	50	
	減価償却費		46	46			0	46	
	支出計		0	26,211	26,211	0	0	0	26,211
	利益等	収支			-1,346	0	0	0	-1,346
自主事業による利益還元							0	0	
法人税等									
当期純利益								-1,346	

- ※ それぞれの項欄について、必要に応じて小区分を設定しても構いません。
- ※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- ※ 税込みで記載してください(以下、様式5-2から5-4まで同じ)。
- ※ 「利益還元」の項には、自主事業による利益のうち還元額を記載してください。
- ※ 様式5-2から5-4までにより積算内容を記載してください。

収支計画書の積算根拠(収入)(様式5-2)

1.利用料金収入

単位:千円

区分	単位	利用料金 (単価)	利用回数 (見込み)	収入額 (見込み)	算出根拠等 (料金設定、利用回数設定についての考え方等)
ホール	午前	9,200	15	138	過去3年分(令和2・3年度除く)を参考に開館 期間分(4月～6月)を推定。
	午後	11,500	10	115	
	夜間	13,800	12	165.6	
	全日	27,600	0	0	
	昼食	1,840	5	9.2	
	夕食	1,840	5	9.2	
	延長	2,760	0	0	
	時間貸し	2,760	10	27.6	
	計			57	
ホール 半面	午前	3,500	18	63	
	午後	4,300	10	43	
	夜間	5,200	50	260	
	全日	10,400	0	0	
	昼食	690	0	0	
	夕食	690	0	0	
	延長	1,040	0	0	
	時間貸し	1,040	30	31.2	
	計			108	397.2
和室A	午前	700	25	17.5	
	午後	850	10	8.5	
	夜間	1,000	10	10	
	全日	2,000	0	0	
	昼食	130	0	0	
	夕食	130	0	0	
	延長	200	0	0	
	時間貸し	200	0	0	
	計			45	36
和室B	午前	700	10	7	
	午後	850	10	8.5	
	夜間	1,000	5	5	
	全日	2,000	0	0	
	昼食	130	0	0	
	夕食	130	0	0	
	延長	200	0	0	
	時間貸し	200	0	0	
	計			25	20.5
和室 全室	午前	1,000	18	18	
	午後	1,200	40	48	
	夜間	1,500	10	15	
	全日	3,000	1	3	
	昼食	200	10	2	
	夕食	200	10	2	
	延長	300	0	0	
	時間貸し	300	0	0	
	計			89	88
洋室A	午前	1,000	20	20	
	午後	1,200	40	48	
	夜間	1,500	30	45	
	全日	3,000	0	0	
	昼食	200	0	0	
	夕食	200	0	0	
	延長	300	0	0	
	時間貸し	300	0	0	
	計			90	113

洋室B	午前	1,000	30	30
	午後	1,200	50	60
	夜間	1,500	40	60
	全日	3,000	0	0
	昼食	200	0	0
	夕食	200	0	0
	延長	300	0	0
	時間貸し	300	0	0
	計		120	150
洋室 全室	午前	1,700	40	68
	午後	2,000	20	40
	夜間	2,600	5	13
	全日	5,200	1	5.2
	昼食	340	0	0
	夕食	340	0	0
	延長	520	0	0
	時間貸し	520	0	0
	計		66	126.2
実習室	午前	1,000	33	33
	午後	1,200	40	48
	夜間	1,500	10	15
	全日	3,000	1	3
	昼食	200	0	0
	夕食	200	10	2
	延長	300	0	0
	時間貸し	300	10	3
	計		33	104
合計				1,500

※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。

※ 税込で記載してください。

※ 続き部屋の場合は、分けて貸した場合、分けずに貸した場合の両方の区分を設けて記載してください。

## 2.その他の収入

単位:千円

項目	事業名	収入額 (見込み)	摘要
指定管理 業務	らくらく健康体操	120	区民講座受講料
	リラックスヨガ	75	〃
	ママヨガ	20	区民講座受講料
	はじめてのリズムボクシング	50	〃
	コピーサービス料	5	
	指定管理業務収入計	270	
自主事業			
	自主事業収入計	0	
合計		270	

※ 項目毎に、事業単位で記載してください。

※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。

※ 自主事業において札幌市その他の機関や団体からの補助金の交付を受ける予定がある場合には、「摘要」欄に補助金の交付元名、補助事業名、補助率等を簡潔に記載してください。

収支計画書の積算根拠(支出・人件費)(様式5-3)

1 指定管理業務

単位:千円

配置部署	職種	雇用形態	配置人数	給料手当		臨時雇賃金		福利厚生費		法定福利費		月給 (最低 単位:円)	時給 (最低 単位:円)	備考
				管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費			
事務室	館長	契約職員	1		3,300		0		40		600	210,000	1,375	
	事務職員	契約職員	2		5,610		0		80		1,000	165,000	1,081	
	パート職員	パート	3		2,000		0		0				950	
図書室	図書職員	契約職員	3		8,200		0		120		1,555	165,000	1,081	
計			9	0	19,110	0	0	0	240	0	3,155			22,505
												最低時給額	920	

- ※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- ※ 「雇用形態」欄は、以下の基準により区分した形態を記載してください。
  - ・正規職員:雇用期間の定めのない者のうち、パートタイム労働者などを除いた、いわゆる正社(職)員
  - ・パート、アルバイト:正社員より1日の所定労働時間が短いか、1週の所定労働日数が少ない労働者で、雇用期間が1か月を超えるか、又は定めがない職員
  - ・契約職員:特定職種に従事し、雇用期間を定めて契約する職員(「パート、アルバイト」に属する職員を除く)
  - ・嘱託職員:団体の定年退職者等を一定期間再雇用する目的で契約し、雇用する職員
  - ・その他:上記以外の職員(他団体から出向・派遣等されている職員等)。なお、雇用形態による判別が困難である場合には「その他」に分類してください。
- ※ 管理費・事業費双方に該当する場合には、業務の従事割合に応じて按分した額をそれぞれに記載してください。
- ※ 配置部署において指定管理業務を担当している場合、「備考」欄に当該事業名を記載してください。
- ※ 時給(最低)欄には、当該行で記載された職員の1時間当たりの給与(賃金)のうち、最低の額を記載してください。  
1時間あたりの賃金は、厚生労働省が示す「最低賃金額以上かどうかを確認する方法」に基づき算出された1時間あたりの賃金とします。
- ※ 最低時給額欄(太枠)には記入した全ての時給額のうち最も低い時給額を記入してください。
- ※ 給与が月給払いの場合についても、時給換算額を必ず入力してください。





## 収支計算書の積算根拠(支出・物件費)(様式5-4)

単位:千円

## 1 指定管理業務

科目	支出額(見込み)		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費		20	会議・研修会参加交通費
光熱水費		0	
通信運搬費		500	ネット回線料、電話、郵便料金、コピーチャージ料
租税公課		900	
広告宣伝費		0	
保険料		20	施設賠償保険、傷害保険料
賃借料		0	
修繕費		500	定期点検、小規模修繕・HP改修費
消耗品費		600	事務用品、図書室新聞雑誌、プリンタートナー・インク他
備品費		500	実習室(流し台、コンロ、オープン交換)、空気清浄機
印刷製本費		200	使用承認申込書
諸謝金		270	区民講座講師謝金120、税理士報酬150
事業費		0	文化祭、スポーツ大会(バドミントン、ゲートボール)、新春書初め展示会賞品他
会議費		100	運営委員会総会
雑費		50	会合会費、研修受講料
減価償却費		46	印刷機
その他( )			
計	0	3,706	

※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。

※ 「摘要」欄には支出見込額の算出根拠を記載してください。

2 自主事業

科目	支出額(見込み)		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費			
光熱水費			
通信運搬費			
租税公課			
広告宣伝費			
保険料			
賃借料			
修繕費			
消耗品費			
備品費			
印刷製本費			
諸謝金			
委託費			
支払手数料			
行政財産目的外使用料			
その他( )			
計	0	0	

※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。  
 ※ 「摘要」欄には支出見込額の算出根拠を記載してください。